



— 阿蘇神社（旧村社） —

御祭神 健甞龍命(たけいわたつのみこと)
阿蘇神社 <http://asojinja.jp/>

社報
あそみや

平成18年1月1日
第39号

発行所
阿蘇神社社務所
多良見町化屋862
☎ 0957-43-5235

恭賀新年

阿蘇神社

宮司 大島 大明

輝かしき新年を言祝ぎ、謹んで
氏子崇敬者皆様のご多幸とご繁
栄を祈念申し上げますとともに、
本年もご交誼とご鞭撻を賜ります
ようお願い申し上げます。

さて今年(丙戌年、十二支では
十一番目で、動物では犬(狗)を当
てます。むかし中国には食犬とい
って、食用とする犬が飼われてい
ましたが、日本にはこうした風習
はなく、猟犬・番犬、近年では盲
導犬などと、人間とは深い関わり

を持っていきます。
神社でも社殿の前で警護をする
のは狛犬であり、出産前岩田帯を
巻き安産を祈るのは、犬の安産に
あやかり「戌の日」に行います。
犬が登場するおとぎ話も多く伝
えられていますし、「日本書紀」で
は日本武尊が信濃道に迷った折
道案内をしたと記されています。
少子化の現代、犬は家族の一員
となり、時には人間以上の待遇を
受けることもあるようです。

敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であって、崇高なる精神を培ひ、太
平を開くの基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類
の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。

ここにこの綱領をにかけて向かふところを明らかにし、実
践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

- 一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、
- 一、明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと
- 一、世のため人のために奉仕し、
- 一、神のみこともちとして世をつくり固め成すこと
- 一、大御心をいただきてむつび和らぎ、
- 一、国の隆昌と世界の共存共栄とを祈ること

平成十八年節分祭

豆撒き奉仕者募集!!

阿蘇神社恒例の節分祭が二月三日(金曜日)に行われます。多良見町の迎春行事として定着した阿蘇神社の節分祭には、町内外より多くの方が一年間の福を求めて参拝されます。一市五町が合併してより間もなく一年、阿蘇神社の節分祭は新市「諫早市」の迎春行事の一つとして今後も継続されます。

不況続きの昨今ですが、今年こそは景気回復の年になりますよう祈念したいと思います。

戌(いぬ)歳生まれの皆さん、豆撒き行事には是非ご参加下さい。

◎募集要項◎

一、日時

二月三日(金曜日)

豆撒きの時間

一回目 午後六時四十分

二回目 午後七時三十分

三回目 午後八時二十分

※集合時間は袴への着替えのため、いづれも四十分前には神社に集合していただきます。

二、募集人員

各回 七名 合計二十一名

男女は不問ですが、子供は七名中二名までです。

三、参加料

大人 八千円

子供 五千円

記念写真・記念品を贈呈

四、申込方法

住所・氏名・生年月日と希望する時間を紙に書いて、参加料を添えて社務所へお届け下さい。

袴の数の都合で定員になり次第締め切りますので、お早めに申込みをお願いいたします。

家族または友達と一緒に参加を希望される方は、その旨お知らせ願います。

今年の年男・年女(戌歳)

平成六年生、昭和五十七年生
昭和四十五年生、昭和三十三年生
昭和二十一年生、昭和九年生
大正十一年生



一特設舞台から豆撒き一

豆撒きの時間

一回目 午後六時四十分

二回目 午後七時三十分

三回目 午後八時二十分

三回目の豆撒き終了後、一年間の運を込めて日数分の餅(三六五袋)を撒きます。

◇節分◇

節分というと現在では二月の節分を指しますが、本来は春夏秋冬の四季の別れを節分といいます。立春の前日、春の節が始まる日の祓いの行事であり、家庭では鬼の侵入を防ぐために、豆を撒くと言われます。神社で拾った豆は家庭では是非お撒き下さい。

①節分祭

午後五時に本殿で行われる祭り
で、氏子崇敬者の今年一年間の開運招福を祈願します。

②火焼神事(ほやしんじ)

旧年中の御神札・御守・破魔矢・熊手など神社ゆかりの品々を焼き納めるお祭りです。
(午後九時で終了します)

③豆撒き行事

境内の特設舞台から、年男(女)が開運招福の福豆を撒きます。
(景品の引替えは午後九時まで)

◇お願い◇

◎旧年中の御神札・御守・破魔矢・熊手などの納め所は社殿前に設置しています。

◎神棚・神殿は一つにまとめ、陶器・ガラス製の付属品は分けてお持ち下さい。

◎神社と関係ないものは持ち込まないようお願いいたします。

◎ビニール袋ではなく、新聞紙または紙袋でお持ち下さい。

◎人形(雛人形、武者人形など)は可ですが、ケースのガラスは自宅でお処分して下さい。また、ぬいぐるみは不可ですので自宅でお処分して下さい。

初詣は阿蘇神社へ!!

一年の計は元旦にあり

ご家族お揃いで阿蘇神社へご参拝下さい

◇お知らせ◇

◎元旦午前零時より三日まで、参拝者には御神酒(樽酒)を振る舞います。ご自由にお受け下さい。

◎新年の御祈願は元旦午前零時より受け付けます。

会社・団体の新年の祈願祭も随時受け付けています。

開運招福・家内安全
社運隆昌・商売繁昌

厄入・厄払・試験合格
交通安全祈願 他

◎神社の駐車場は台数に限りがあります。ご参拝の皆様方にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご容赦のほどお願いいたします。

平成18年 算賀表

(年齢は数え年)

厄入	男	41歳	昭和41年生
	女	33歳	昭和49年生
厄払	男	42歳	昭和40年生
	女	34歳	昭和48年生
その他の大厄の年			
	男	25歳	昭和57年生
	女	19歳	昭和63年生

◎ その他、男女とも22歳、28歳、37歳、49歳、52歳、58歳が厄年とされています。

還暦	61歳	昭和21年生
古稀	70歳	昭和12年生
喜寿	77歳	昭和5年生
米寿	88歳	大正8年生

◎その他、80歳を傘寿、90歳を卒寿、99歳を白寿、100歳を上寿といひます。

参賀は人生の節目です。神様に報告をいたしましょう。

◇年末年始の神社行事予定◇

十二月三十一日	午後四時	大祓式
一月一日	午後十一時	除夜祭
一月一日	午前零時	歳旦祭
一月三日	午前八時	元始祭
二月三日	午後五時	節分祭
二月三日	引き続き	火焼神事
二月三日	引き続き	豆撒行事
二月十一日	午前九時	紀元祭
二月十一日	午前九時	八の奉納演奏があります。

◎紀元祭にはどなたでも参列できます。尺八の伴奏で「紀元節」の歌を合唱します。一緒に歌ってみませんか。

ご家族ご近所お誘い合わせ、ご参拝下さい。

謹賀新年



阿蘇神社	責任役員	宮司	大島 大
前田信太郎	副会長	吉野 徹	松尾 龍
浦田 辰	松尾 清	松尾 龍	松尾 龍
葛西 孝	宮田 義	宮田 義	宮田 義
本田 義	本田 義	本田 義	本田 義
林田 勲	林田 勲	林田 勲	林田 勲

☆編集後記☆

十一月二十四日、小泉首相の私的諮問機関「皇室典範に関する有識者会議」がまとめた報告書が発表された▼皇位が百二十五代にわたり男系により継承されてきた歴史の伝統を否定していることは憂慮すべきことである▼マンションなど高層建築物の耐震強度の計算書偽造が社会問題となっている▼家はなくなっても住宅ローンは残るといふから悔しいことだらう▼昨年秋、伊勢神宮に参拝をした。心筋梗塞の手術をしてより一年、一人で遠出する不安と旅行ができることの嬉しさが交錯する小さな旅でした▼日毎に寒さが厳しくなります。ご自愛専一にお過ごし下さい。

第14回 新年の運だめし Cross Word Puzzle

一年間の運だめしです。ハガキに①答え、②住所、③氏名、④電話番号を書いてお送り下さい。正解者には阿蘇神社オリジナル記念品を10名(正解者多数の場合は抽選)に贈呈します。締め切りは2月3日午後3時必着(ハガキは持参しても可)。

送り先 〒859-0401 諫早市多良見町化屋862 阿蘇神社パズル係 (正解者多数の場合、抽選は2月3日節分の第1回豆撒き終了後に行います)

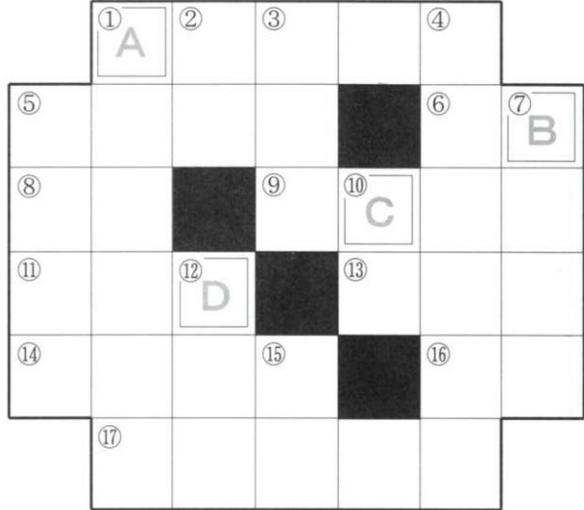
《タテのかぎ》

- ①野菜サラダにはこれが一番?
②幼虫から成虫になりました
③きびしいだけではダメです
④実際に会って顔を確かめること
⑤火を焚いて神を祀る行事
熊本の阿蘇、京都の鞍馬が有名
⑦物事に興味を持って注意を払う
⑩これをする人を太公望という
⑫家を新築する時に、これを考えないと...
⑮七つは持っているといわれます

《ヨコのかぎ》

- ①二人の仕事は一緒に~す
⑤たまには食べてみたい
⑥掃除をしましょう
⑧アカやクロ、ゴヨウなどがあります
⑨衆にすぐれている人
⑪平成16年3月1日に誕生した新市
⑬こころざしをたてること
⑭みんなで一冊の本を読みましょう
⑯地方行政区画のひとつ
⑰機械の潤滑油や、爆薬の原料になったりする

◎A~Dの文字を並べかえて下さい。
ヒント：お正月にはかかせません



平成十七年 新嘗祭終了

平成十七年の新嘗祭が十一月二十三日に斎行されました。新嘗祭は新穀感謝祭とも云い、本来は春の祈年祭に対する秋の収穫を感謝する祭りとなっています。

阿蘇神社では、田祈禱祭(田植え終了後の祭り)で五穀豊穣を祈願し、その願成就の祭りとして新嘗祭を行っています。

新嘗祭当日は、神前に喜々津内で収穫された初穂・白米、蜜柑などが供えられ、また幣殿の柱には稲穂を束ねた懸税(かけぢから)も掲げられました。

祭典では宮司が五穀豊穣の感謝と諸産業の更なる発展を祈念する祝詞を奏上し、その後宮司以下参列者の代表が玉串を捧げて拝礼して祭典を終了しました。

祭典終了後は社務所に移動して直会を催しました。新嘗祭に際して以下の通り御奉納いただきました。御芳名を記しお礼を申し上げます。《敬称略・順不同》

- ◇懸税◇ 草野 榮
◇初穂・白米◇ 草野 榮
◇白米◇ 神社庁西彼支部
◇蜜柑◇ 宮島茂吉
◇キュウイフルーツ◇ 犬塚秀樹
◇初穂料◇ (旬)森商會 森 誠司、溝上住雄、山中季男、峯 達也、山田豊明、向井徳磨、松尾典子、山口安博、JA長崎せいひ喜々津支店長草野 榮、健志朗、松尾義光、前田信太郎、荒木 隆、吉野 徹、北島守幸、松尾清人、葛西孝行、松尾龍義
◇献 酒◇親和銀行多良見支店長 帶田英俊 以上

◎祝祭日には国旗を掲げてお祝いいたしましょう
◎お正月には新しい御神札を受けて家庭に祀りましょう